

設備状態・故障予兆を監視したい

設備状態のリアルタイム監視の実現方法

① オフライン分析

蓄積データから診断ノウハウをモデル化



② オンライン診断

モデルを生産現場に展開し予知保全



ご利用イメージ

① 振動計測・データ収集



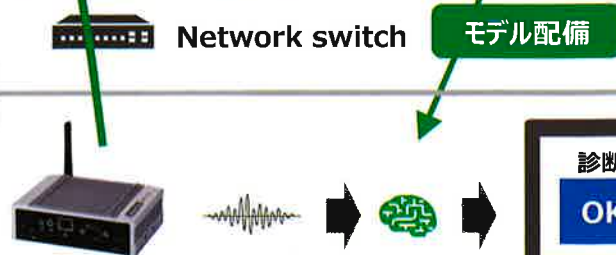
② データ分析・モデル作成



③ 装置状態の即時診断



【CX-M Edge】
データ読込
状態判定・結果出力



利点と特徴



お客様の利点



設備状態を常時監視できる



工場内で簡単に実現できる



初期投資を抑えられる



ソリューションの特徴



高品質の振動データ収集



データ分析作業の自動化



システム開発が不要

構成機器一覧

カテゴリ	振動センサー	データ収集PC	データ分析PC	リアルタイム診断PC
製品名		ラムダパイロ	CX-M	CX-M Edge
機器				
役割	設備の振動データを取るセンサーです。(5m cable付)	振動データの生値,FFT,RMSをCSVファイル保存します。	データを学習し正常・異常判別プログラムを自動生成します。	計測した振動データを判別プログラムで自動判定します。

実際の導入のために、以下のような支援サービスもご用意しています。詳細はお問い合わせください。



振動センサー設置
初期計測試験



データ分析
初回診断支援



機器ハンズオン
トレーニング

本紙に記載された会社名、ロゴ、ブランド名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。
その他全ての商標および登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。



TEL 東京エレクトロン デバイス株式会社

PB BU PB営業本部 画像システム営業部
<https://www.teldevice.co.jp/>

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町1番地4 横浜イーストスクエア
Tel.045-443-4030 Fax.045-443-4063
E-mail:ips-contact@teldevice.co.jp